

## <ミニ保険とは？種類や活用方法を紹介します>

FPネットワーク神奈川会員 藤原洋子

皆さんは、「ミニ保険」をご存知でしょうか？ミニ保険は、通常の保険会社では扱っていないニッチでユニークな保険が数多くあり、注目を集めています。ミニ保険を取り扱う保険会社や特徴、活用方法などについてご紹介します。

### ■ミニ保険を扱っている保険会社は？

ミニ保険とは、「少額短期保険」のことで、2006年に保険業法が改正されたときに誕生した「少額短期保険業者」が取り扱っています。毎年会社数は増えて、2022年6月1日時点で115事業者が登録されています。

少額短期保険業者が通常の保険会社とは異なるのは、主に次の点です。

- ・生命保険と損害保険の両方を取り扱うことができる
- ・保険金額にそれぞれ上限があり、2種類以上の保険に加入する場合の総保険金額は1,000万円以下と定められている。
- ・保険期間は、生命保険・医療保険などは1年、損害保険は2年。
- ・取り扱う保険商品は、掛け捨て型に限定されている。

### ■ミニ保険にはどんな種類がある？

ミニ保険には、どんな種類があるのでしょうか。

例えば、高齢の方がご自身の葬儀費用を準備したいときなどに加入しやすい「葬儀保険」、ペットの病気やケガの治療費に備える「ペット保険」などがあります。

通常、地震保険は火災保険とセットで加入しますが、ミニ保険なら単独での加入が可能です。

**NPO法人 FPネットワーク神奈川**

〒220-0021 横浜市西区桜木町7-42 八洲学園横浜ビル7階

セミナー：TEL 045-620-4076 メール seminar@money.kanagawa.jp

相談：TEL 045-620-4077 メール soudan@money.kanagawa.jp

# カルチャークラブ

スマートフォンが故障したときなどの修理費用を補償するスマホ保険などもあります。通常の保険商品より補償内容は限定的ですが、スマホの利用料が気になる方は検討されてみるのはいかがでしょうか。

一般社団法人日本少額短期保険協会の発表によると、2021年のミニ保険の契約件数の内訳は、家財保険が79%、ペット保険、生保・医療保険、費用保険がそれぞれ7%となっています。

また、毎年、「少額短期保険（ミニ保険）の日」記念イベントが行われ、一般の方から保険のアイデアを募集するなど、多くの方に知っていただく取り組みが実施されています。

## ■ミニ保険のデメリット

ミニ保険のデメリットについても確認しておきましょう。

ミニ保険は、保険期間が1年または2年と定められています。更新して保険期間を延長することは可能ですが、保険料は保険期間ごとに再計算されます。生命保険や医療保険などは、その時点の年齢によって保険料が変わりますので、長期間の保障を準備したい場合には向かないのではないかと思います。

保険料は、「生命保険料控除」や「地震保険料控除」の対象外になっています。所得控除は受けられないので注意しましょう。

## ■追加したい補償を見極めて加入しよう

ミニ保険は、「こんな保険があったの？」と思うような商品や、お手頃な保険料で、短期間、加入している保険の不足部分を補うことができるなど、とても魅力があります。しかし、あらゆる心配事を保険で備えると、支払う保険料はかさんでしまいます。

加入を検討する際には、お持ちのクレジットカードに補償内容が付帯されていないか、ご加入済みの保険の内容と重複していないか、などもよく確認してお役立てください。

**NPO法人 FPネットワーク神奈川**

〒220-0021 横浜市西区桜木町7-42 八洲学園横浜ビル7階

セミナー：TEL 045-620-4076 メール seminar@money.kanagawa.jp

相談：TEL 045-620-4077 メール soudan@money.kanagawa.jp